



社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会  
大阪市天王寺区東高津町12-10  
大阪市立社会福祉センターB1F  
発行責任者 小泉 いと子  
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623  
<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>  
定価 10円

大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

みんなで力を合わせて、障がいのある人の声を届けていきましょう

理事長 小泉 いと子

日頃は育成会活動にご支援頂きましてありがとうございます。

まだまだコロナ禍で大変な生活が続き、新しい生活様式など、毎日のペースがつかめぬ日々が続いています。また、東京や大阪、北海道などでは、感染者数を毎日ニュースで確認するのが怖い状況となっています。

このような状況を障がいのある方々はどのように受け止めているのでしょうか。

- 「なんでマスクをせなあかんねん」
- 「なんで外出ができへんねん」
- 「なんで手洗いうがいばかりするねん」
- 「なんで大好きなカラオケ行かれへんねん」

言葉で伝えることはできなくても、そう思っていることでしょう。

こんな時だからこそ、利用者・家族・支援者・サービス提供事業者等が情報共有を充分に行い、安心して生活が出来るよう、皆さんで協力して乗り切りたいものです。

11月1日には、2回目となります都構想への住民投票が行われ大阪市の存続が決まりました。それぞれ感想はおありだと思いますが、大阪市の存続が決まり大阪市手をつなぐ育成会の名称も同時に存続出来ましたことを皆様と共に喜びたいと思います。

大阪市としてこれから発展・成長していくことを心から願います。

大阪市手をつなぐ育成会としましても、今後も啓発活動を通して、PRに努めていきたいと思っています。

知的に障がいのある方は、障がい分野の全体数から見ても数が少なく、本人による主張も難しいので、意思決定支援など十分なサポート体制を構築し、私たち親も一番身近な理解者として協力しながら、知的障がい者の声が大阪市に届くよう、力を合わせて努力していきたいと思っておりますので、今後ご協力をよろしくお願い致します。

「イオン社会福祉基金」から福島育成園に福祉車両を贈呈していただきました

福島育成園 管理者 長谷 弥朋

令和2年10月29日にイオンリテール株式会社様を通じてイオンスタイル野田阪神様ならびにイオンスタイル海老江様より、「イオン社会福祉基金」から福島育成園に福祉車両(日産キャラバン・車椅子2台分を含む10人乗り)を贈呈していただきました。

当日は、イオンスタイル野田阪神が入っている駅前のショッピングセンター「ウイステ」のグランドリニューアルオープンの日でもあり、秋晴れの穏やかな天候に恵まれ、装いも新たになった店内には多くの買い物客もお越しになっていました。

【贈呈式にて(右から)イオンスタイル海老江 店長 栗田氏、イオンスタイル野田阪神 店長 西嶋氏、福島育成園 長谷管理者、小泉理事長、村江常務理事】

